



勢いよくスタート(二部・スタート地点)



ゴール前の順位争い(一部・ゴール地点)



笑顔でたすきリレー(二部・第4中継所)

### 晩秋の鳩山を51チームが疾走 第32回鳩山駅伝大会

11月30日、第32回鳩山駅伝大会が開催され、多くの選手が、たすきをつなぎ秋の鳩山路を駆け抜けました。今年も、新たなチームも多く出走し、町内外から参加した51チームの選手らが、沿道からの声援を受けるなど、駅伝を通じて交流を深めました。各部の表彰結果は、以下のとおりです。

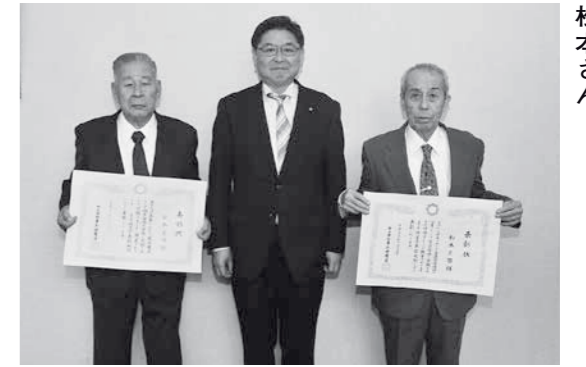
- 【第1部 一般の部(参加:22チーム)】第1位:男子坂西校A(40分56秒)、第2位:鳩山高校駅伝(44分34秒)、第3位:男子坂西校B(45分47秒)
- 【第1部 女子の部(参加:3チーム)】第1位:女子坂西校A(52分32秒)、第2位:女子坂西校B(55分12秒)、第3位:鳩山高校剣道・バスケット部女子(1時間03分32秒)
- 【第2部 少年の部(参加:15チーム)】第1位:亀井サッカースポーツ少年団(35分37秒)、第2位:嵐山ウイングス(35分42秒)、第3位:東松山陸上スポ少(35分47秒)
- 【第2部 一般の部(参加:11チーム)】第1位:東松山陸友会(33分04秒)、第2位:東松山陸上スポ少父母会(35分22秒)、第3位:ありのままの女バス~少しも遅くないわ~(36分51秒)

### 手打ちそばの楽しさとおいしさを体験 蕎麦打ち教室

11月20日、農村公園内「まつぼっくり」で蕎麦打ち教室が行われ、参加者9人が、そば粉から作る本格的なそばづくりを体験しました。教室では、そば粉のかき回しや、全身を使った練り作業のほか、生地をのべ棒により伸ばしたり、均等に切ったりする作業に参加者が悪戦苦闘する姿が見られました。参加者は、「お蕎麦を作るのは大変でしたが、打ち立てのものはおいしく、作る人で微妙な味の違いもあり、とても楽しめました」と満足げに話していました。



そばの生地を切る参加者



(左から)梨本さん、松本さん、小峰町長

### 梨本 晃司さん、松本 三男さんが 埼玉県知事表彰を受賞

11月20日、町役場で埼玉県知事表彰の伝達式が行われ、梨本晃司さん(楓ヶ丘)と松本三男さん(小用)が埼玉県知事表彰を受賞されました。梨本さんは、平成7年6月に町議員に初当選されて以降、町議会副議長や福祉文教常任委員会委員長などを歴任し、14年余にわたり、町議会議員として地方自治の振興にご尽力されました。松本さんは、昭和53年4月から36年余にわたり、越生地方(現:西入間)交通安全協会鳩山支部役員や同支部長としてご活躍されました。

### 鳩山中の生徒がさまざまな職場を体験 中学生社会体験チャレンジ事業

12月10日~12日にかけて、町立鳩山中学校による「中学生社会体験チャレンジ事業」が行われ、同中学校の1年生が延べ30の事業所で職場体験を行いました。この事業は、社会体験活動を通して多くの人々とふれあい、学校では得られない社会体験を積むことで、たくましく生きる力を育むために実施されています。ひばりゆりかご保育園で職場体験をした生徒は、「遊ぶときや食事のときは大変だったけど、3日間を通して、子どもたちが自分になつてくれてうれしかったです」と話していました。



ひばりゆりかご保育園で保育体験をする生徒



小島児童虐待について講演を行う小島氏

### 明るいまちづくりを目指して 人権問題を考える町民の集い

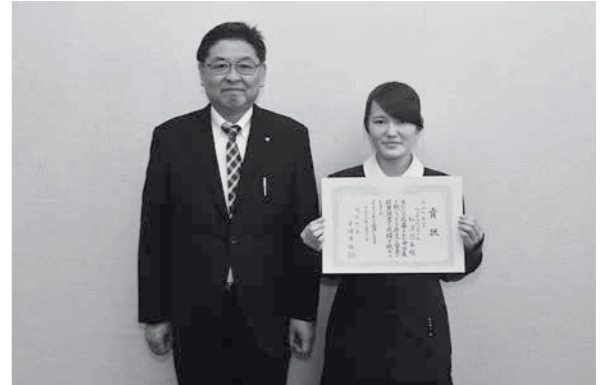
人権問題について町民みんなで理解を深めようと、12月6日、町文化会館で「人権問題を考える町民の集い」が開催されました。鳩山中学校吹奏楽部の演奏によるオープニングの後、町内の小・中学生4人による人権作文の朗読や、弁護士の小島幸保氏による『児童虐待から子どもたちを守る』と題した講演が行われました。参加者は、「小中学生の純粋な人権作文に心打たれた」「講演で、多くの事例を聞いたことで、児童虐待が身近にもあるものだと感じた」などと話していました。

### ニュータウンふくしプラザで クリスマス&オープンカフェ

12月7日、ニュータウンふくしプラザで、「第2回クリスマス&オープンカフェ~つなぐ手で地域が輝くまち~」が開催され、鮮やかに彩られた会場は、多くの人でにぎわいました。当日は、ふくしプラザ前の広場がクリスマスの雰囲気いっぱいのオープンカフェに様変わり。会場では、温かい豚汁や音楽などを楽しみながら、多くの方々が笑顔で交流していました。来場者は、「音楽に誘われて来てみたら、楽しい雰囲気に包まれてびっくりした」と楽しそうに話していました。



豚汁を囲んで楽しいひとときを過ごす来場者



(右から)柳澤さん、小峰町長

### 1,104編の作品から鳩山町長賞が決定 税に関する作文表彰式

11月21日、町役場で税に関する作文表彰式が行われ、柳澤悠朱さんが鳩山町長賞を受賞されました。この作文は、税について理解を深めてもらうため、東松山税務署と東松山地区租税教育推進協議会が、管内の中学生と高校生を対象に、税に関する作文を募集しているもので、今年は17校から1,104編の応募がありました。受賞した柳澤さんは、「作文を通じて、税のことをいろいろと調べ、身近なところで税が使われているのが分かりました」と話していました。